



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場会社名 株式会社バイ・テクノロジー 上場取引所 東
コード番号 7717 URL <https://www.vtec.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 杉本 重人
問合せ先責任者 (役職名) 社長室IRグループ長 (氏名) 吉村 省吾 TEL 045-338-1980
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	9,523	65.6	△948	—	△759	—	△656	—
2024年3月期第1四半期	5,749	△26.2	△641	—	△410	—	△406	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 △514百万円 (—%) 2024年3月期第1四半期 △65百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	△68.22	—
2024年3月期第1四半期	△42.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	74,397	33,841	45.2
2024年3月期	75,606	34,639	45.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 33,611百万円 2024年3月期 34,372百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	40.00	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	25.9	1,600	89.1	1,400	25.9	1,000	28.5	103.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2. 連結財務諸表及び主な注記 (3) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	10,057,600株	2024年3月期	10,057,600株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	431,386株	2024年3月期	433,086株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	9,625,488株	2024年3月期1Q	9,669,676株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(財務報告の枠組みに関する注記)	6
(会計方針の変更に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期における世界経済は、ウクライナや中東情勢等、地政学的な緊張の度合が世界的に強まる中、停滞が続く欧州、回復が遅れる中国、堅調な米国と地域によりバラツキが見られ、先行きの不透明な状況が継続しました。米国は、金融引き締めが継続されたものの好調な個人消費と設備投資を背景に、経済は堅調に推移しました。中国は、不動産市場の低迷、個人消費の減速等から回復は鈍化しました。わが国では、企業の設備投資が引き続き堅調な一方で個人消費が伸び悩み、経済は緩やかに推移しました。

当第1四半期連結累計期間の当社グループの受注金額は、98億7千9百万円（前年同期92億6千4百万円）となりました。また、受注残高は374億5千6百万円（前年同期401億6千2百万円）となりました。

当第1四半期連結累計期間の当社グループの連結業績につきましては、売上高は95億2千3百万円（前年同期売上高57億4千9百万円）、営業損失は9億4千8百万円（前年同期営業損失6億4千1百万円）、経常損失は7億5千9百万円（前年同期経常損失4億1千万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は6億5千6百万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失4億6百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

(F P D装置事業)

フラットパネルディスプレイ(F P D)装置事業においては、パネル市況はやや回復し、設備投資は概ね計画通りに推移しました。当第1四半期連結累計期間の当社グループのF P D装置事業の受注金額は72億3千7百万円（前年同期64億3千3百万円）、受注残高は194億9千7百万円（前年同期242億4百万円）となりました。また、当第1四半期連結累計期間の当社グループのF P D装置事業の連結業績につきましては、売上高は76億3千9百万円（前年同期41億3千3百万円）、営業損失は3億3千4百万円（前年同期営業損失3億4千7百万円）となりました。

(半導体・フォトマスク装置事業)

半導体・フォトマスク装置事業においては、当社事業に関連する設備投資は概ね計画通りに推移しました。当第1四半期連結累計期間の当社グループの半導体・フォトマスク装置事業の受注金額は22億5千4百万円（前年同期25億9千2百万円）、受注残高は179億5千9百万円（前年同期159億5千8百万円）となりました。また、当第1四半期連結累計期間の当社グループの半導体・フォトマスク装置事業の連結業績につきましては、売上高は14億9千5百万円（前年同期13億7千7百万円）、営業損失は5億5千4百万円（前年同期営業損失2億4百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ12億8百万円減少し、743億9千7百万円となりました。これは主に、「受取手形及び売掛金」が43億8千3百万円減少し、「現金及び預金」が19億6千7百万円増加したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ4億1千万円減少し、405億5千6百万円となりました。これは主に、「長期借入金」が10億6千7百万円減少したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ7億9千8百万円減少し、338億4千1百万円となりました。これは主に、「利益剰余金」が9億6千8百万円減少したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の業績及び今後の動向を勘案した結果、現時点においては2024年5月13日発表の「2024年3月期 決算短信」に記載の業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,096	25,063
受取手形及び売掛金	24,716	20,332
電子記録債権	165	799
商品及び製品	477	443
仕掛品	12,274	12,881
原材料及び貯蔵品	2,780	3,084
その他	3,980	3,340
貸倒引当金	△445	△408
流動資産合計	67,045	65,537
固定資産		
有形固定資産	4,098	4,305
無形固定資産		
のれん	515	653
その他	371	346
無形固定資産合計	886	1,000
投資その他の資産	3,575	3,553
固定資産合計	8,560	8,860
資産合計	75,606	74,397
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,429	5,296
電子記録債務	5,956	5,770
短期借入金	866	1,386
1年内返済予定の長期借入金	9,009	8,764
未払法人税等	285	43
前受金	4,496	5,645
製品保証引当金	865	736
その他の引当金	390	342
その他	2,000	1,920
流動負債合計	29,299	29,905
固定負債		
長期借入金	10,550	9,482
退職給付に係る負債	456	460
資産除去債務	208	209
引当金	310	324
その他	140	174
固定負債合計	11,666	10,650
負債合計	40,966	40,556
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,847	2,847
資本剰余金	2,503	2,504
利益剰余金	29,387	28,418
自己株式	△2,011	△2,004
株主資本合計	32,727	31,765
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	242	97
為替換算調整勘定	1,402	1,747
その他の包括利益累計額合計	1,644	1,845
非支配株主持分	267	229
純資産合計	34,639	33,841
負債純資産合計	75,606	74,397

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	5,749	9,523
売上原価	3,879	7,749
売上総利益	1,870	1,773
販売費及び一般管理費	2,511	2,722
営業損失(△)	△641	△948
営業外収益		
受取利息及び配当金	14	15
為替差益	287	206
その他	71	65
営業外収益合計	373	287
営業外費用		
支払利息	14	19
持分法による投資損失	120	76
その他	7	1
営業外費用合計	143	97
経常損失(△)	△410	△759
特別利益		
固定資産売却益	—	38
持分変動利益	11	—
特別利益合計	11	38
特別損失		
固定資産除却損	0	0
減損損失	0	0
特別損失合計	1	1
税金等調整前四半期純損失(△)	△400	△721
法人税、住民税及び事業税	20	45
法人税等調整額	16	△51
法人税等合計	37	△6
四半期純損失(△)	△437	△715
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△30	△58
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△406	△656

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純損失(△)	△437	△715
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	77	△144
為替換算調整勘定	245	276
持分法適用会社に対する持分相当額	48	68
その他の包括利益合計	371	200
四半期包括利益	△65	△514
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△26	△441
非支配株主に係る四半期包括利益	△38	△72

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(財務報告の枠組みに関する注記)

四半期連結財務諸表は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成しております。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。これによる前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	F P D装置 事業	半導体・フォト マスク装置事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	4,133	1,377	5,511	238	—	5,749
セグメント間の内部売 上高又は振替高	70	—	70	—	△70	—
計	4,204	1,377	5,581	238	△70	5,749
セグメント損失(△)	△347	△204	△551	△89	—	△641

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、O L E D照明・農業事業等です。

2. 「調整額」は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	F P D装置 事業	半導体・フォト マスク装置事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	7,639	1,495	9,135	387	—	9,523
セグメント間の内部売 上高又は振替高	7	—	7	69	△76	—
計	7,647	1,495	9,142	456	△76	9,523
セグメント損失(△)	△334	△554	△888	△60	—	△948

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、O L E D照明・農業事業等です。

2. 「調整額」は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	170 百万円	169 百万円
のれんの償却額	146 百万円	107 百万円